

「国語の授業を楽しく」

令和6年度
No.1号
4月26日

昨年度に引き続き「国語の授業づくりモデル小学校」として、学校全体の国語の授業力向上に向け、授業のフォーマットづくりや教材研究などをみなさんとともに取り組んでいきたいです。

さて、今年度は「問いづくり」をテーマに、子どもたちの疑問や気づきから、授業を作り上げていくことをめざしていきます。「まずはやってみる」を忘れずにトライ＆エラーで進んでいきましょう。

○授業づくりの目標

- ・子どもたちが**わくわく**するような授業をつくっていきましょう
- ・先生たちも**わくわく**するような授業をつくっていきましょう
- ・授業を通じて「自分の考え」を持ち、**他者を大切に**できるような子どもたちにしていきたいよう

○問いづくりでめざしていきたいこと

これまでの授業では、「今日のめあてはこれです。これについて考えていきましょう。」というぐあいに「めあて」を授業の始めに提示することもあったかもしれませんが。では、そのめあては子どもたちが考えたいものになっていたのでしょうか。そのめあてを主体的に考えたいと思っていたのでしょうか。という疑問から、**子どもたちと一緒に**「めあてをつくる」「学習課題をつくる」「学習方法を考えて選ぶ」ということに取り組んでいきたいと考えています。そのために子どもたちの疑問や気づきを吸い上げて共有する時間を、今年度は多めにとっていくことを目標にして、「**子どもたちの問いをしぼる過程の充実**」をめざしていきましょう。「国語が好きだ」という子どもたちが一人でも多く増えるように、先生方も子どもたちと一緒に楽しんでいきましょう。

○学習の目的の耕し 「なんのために説明文を読むのか」

1. 筆者のメッセージをよりよく受け止めるため【読むこと】
→(そのために何を考えたらいい?)
2. 受け止めたうえで考えをつくるため【考えの形成】
3. 考えをつくって自分が書き手になる(表現する)ため【書くこと】

問いをしぼる段階でこれらの目的を子どもたちとも共有していくことで、問いの方向性も整っていくと考えます。

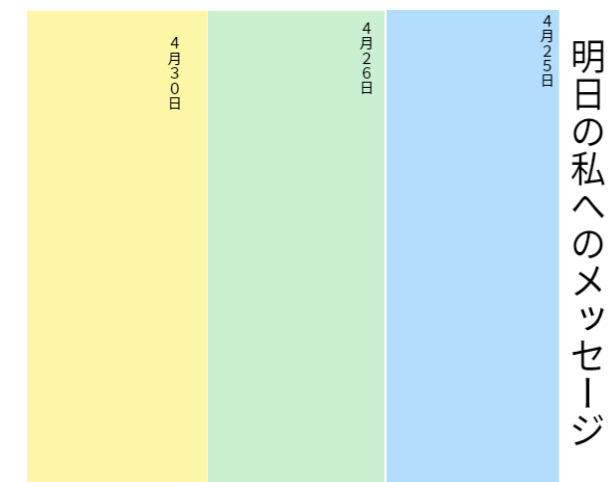
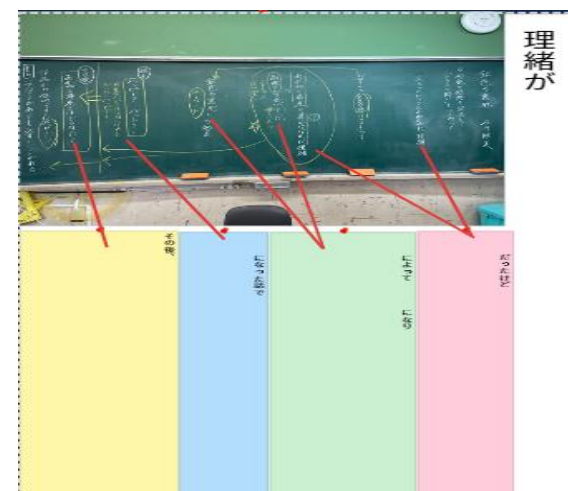
○学習形態の選択

授業の形態を一齐授業と個別学習とを組み合わせる行っていくことにも可能ならばチャレンジしてみてください。

5年生「銀色の裏地」

1. 初発の書く 疑問を共有する
2. 問いをしぼる
3. 学習方法を確認する 「一文要約にしてみよう」
4. 問いと課題をつなげる ワークシート
5. 学習計画の確認

個別学習→一齐交流→言語活動まとめ



銀色の裏地 学習計画
4月25日(木)～30日(月)
・考えをつくる時間
○「主語」↓「行動・言葉・出来事」↓「理由」↓「心情」
5月1日(火)
・全体交流の時間
5月2日(水)
・まとめを書く時間
学習方法
一人で(これまでの学習をふりかえりながら)ペアで(近くの人と話しながら)話したい人と似ている考えの人 異なる考えの人 自分で選んでより良い学習の時間！
☆考えをワークシートにまとめていきましょう。※毎時間提出

○ふりかえり+明日への自分へのメッセージ

自分の学習をふりかえること加えて、次への見通しを残していくことを促すことで、学びの自己調整へとつながるのではないかと考えています。

☆通信では取組みをお伝えしていきますが、紙面の都合上、限られてしまいますので、気になった方は直接お声がけください。